

平野テニス村

17

未来の名プレイヤー誕生か?!



マウント富士カップテニス大会の様子

写真提供) 平野旅館民宿組合

平野地区では、昭和の中頃以降、養蚕^{ようさん}の桑畑や水田、大根畑などに使われていた広い平地をテニスコートに転換したテニス民宿が盛んになりました。

現在、地区には約1000面のテニスコートがあり、学生の合宿などに利用されています。

また、5月と8月開催の全国の中学校や台湾からも参加する「山中湖ワールドジュニアソフトテニス選手権大会」や、10月開催の日本最大の草テニストーナメント「山中湖チャレンジカップ」など、様々なテニスイベントも盛んに行われています。

村のみんなの

声

日本一を誇る各民宿のテニスコートの面数。

丸一荘で、コート整備に必要なローラーが開発された。

整備ローラーは早朝にかけるので、寝ぼけてぶつけてしまうことがあった。

民宿組合が主催となった全国のスポーツイベントの先駆け。

耕運機を改造して、テニスコート用の整備ローラーにしていた。

全盛期は、女の子の多くはテニスコート目当てに客が増えた。

掘り起こされた

宝

25 平野テニス村

● テニス大会

● テニス整備ローラー

達人

平野旅館民宿組合

May

5月

花の都公園のおすすめ

お花畑の下に眠る太古の記憶



山中湖花の都公園のお花畑

20年ほど前、キャベツ畑だった土地を農家の協力を得て、農業と観光が連携した「花の都公園」に整備しました。

花畑では、5月頃のチューリップを皮切りにキカラシ、かすみ草、ポピー、百日草、ヒマワリ、そして9月頃のコスモスの時期まで、その名の通り、花々の競演を楽しむことができます。その他に、温室「フローラルドームふらら」や滝、池、水車などもあります。

この公園は1000年以上前の富士山噴火で流れた溶岩の上にあるため、園内には溶岩樹型と溶岩流が残され、体験ゾーンでその一部を観察することができます。

近年は、冬のアートイルミネーション「ファンタジウム」や公園内で栽培したブドウを使った「山中湖ワイン」の製造販売など、公園を活用した取組みも盛んです。

村のみんなの

声

溶岩樹形を見ると、自然の妙技が風雪に耐え、今日まで残っていることに感服する。

展示されている溶岩樹形は自然のままのまさに「宝」。

山中湖ワインは地産地消かつ地域限定。

公園の入り口近くにあるロックガーデンに咲く青色のケシは珍しい。

2013年秋には車のCMのロケ地になった。

山中湖ワインは山ブドウを使っているので飲みはあるが、飲みやすい。

山中湖の観光を担うスポットとして精進する!!

キャベツ畑の前は田んぼだった。

この地域の地盤の中はほとんど溶岩であることを知ってほしい。

幹が空洞になったケヤキの大木「しあわせの木」で、カップルやファミリーが中に入って写真撮っていく。

イルミネーションは2000年から地元住民と共に行ってきた。

掘り起こされた

宝

- 山中湖 花の都公園 お花畑
- 溶岩樹型地下観察体験ゾーン
- しあわせの木
- ぶどう畑と山中湖ワイン
- ロックガーデン
- 山中湖アートイルミネーション「ファンタジウム」

May

5月

花の都公園の穴場

19

お花畑、だけじゃない！



山中湖花の都公園のまぼろしの滝

花の都公園には、花畑の他にも、希少な植物やたくさんの種類の蝶が見ることができるなど、知る人ぞ知る穴場がたくさんあります。

■まぼろしの滝

園内の大きな明神の滝は人工的に作られたものですが、その滝の水を流すための水路はコケで覆われており、明神の滝の脇の遊歩道から上った展望台から見ることができます。

■クマガイソウ見学ツアー

5月には、「クマガイソウ」のランの花の観察ツアーが行われ、ネイチャーガイドの案内についていくと、スズムシソウの花や樹齢300年のハルニレの大木も見ることができます。

■内野用水

明神の滝の近くに公園を横断する用水路が通っています。これは明治時代に整備された山中湖を水源とする忍野村の内野集落へとひかれた農業用水です。

■アメリカ橋

花の都公園の土地は、戦後、アメリカ軍の協力によって溶岩台地が田に整備されたと言われています。そのため、かつて、田んぼの水路に架かっていた橋を「アメリカ橋」と呼んでいました。

村のみんなの

声

まぼろしの滝は、まるで大出山から流れ出たよう。

3,000株強のクマガイソウの群落が見られるのは珍しい。

今ある人工物をうまく活かしながら自然を残しつつ、公園づくりができるとうよい。

内野用水は、トンネルを掘ってまで水路を確保した。昔の人の農業用水の必要性が感じられる。

村全体が戦前から、チョウの特別な地域として知られている。

ここに田がなかったら、この公園も今あるのか？と思うと、当時のアメリカ軍には感謝しなければならないと思う。

掘り起こされた

宝

- まぼろしの滝
- クマガイソウ
- 大久保・新畑の過去・今・未来
- 内野用水
- スズムシソウ
- 樹齢300年のハルニレの大木
- アメリカ橋
- 蝶の種類の多さ

May

5月

マラソン

20

湖畔沿いを駆け抜ける



山中湖ロードレースマラソン

村では、一周約14kmの山中湖を周遊するマラソンが行われています。「山中湖ロードレースマラソン」は全国から1万人以上ものランナーが参加し、5月の最終日曜日に開催されています。

この時期は、山中湖のみさきを中心とした湖畔周辺にバラ科のズミの白い花が咲き誇ることから、「ズミの木マラソン」とも呼ばれています。

10月には山中湖中学校のマラソン大会も行われています。

全国ではマラソンが5月～10月まであまり開催されないが、村は高地にあるため、その時期に開催できる。

中学校のマラソン大会は昔寒い時期の開催だったので、ズルい人は凍った湖をショートカットしたと聞いたことがある。

ロードレースは人気が高いため年2回行いたい。

きららから大平山を回る42.195kmと100～150kmのマラソンを計画してはどうか。

現在は反時計回りで一周する中学校のマラソン大会だが、その昔は時計回りだった。

村のみんなの

声

ロードレースは自分も出たことがある。

ロードレースを走りながら見る景色は日本一かも。

ロードレースは、ボランティアの質が高いので有名だよ！

ズミの実はおやつ代わりによく食べたが、今は食べていない。

トレイルランニングの大会を開く！

掘り起こされた



- ロードレースマラソン
- 中学校マラソン大会

- マラソン
- ズミ

達人

高村高夫さん（観光課長）

May

5月